

13. 教育委員会報告

委員会の報告

11月2日(土)午後1時半から神田の学士会館で教育委員会が行われた。

1. 報告事項 砂田委員長から以下の報告があった。

講師の瀬山士郎氏のおかげで、藤岡市のおもしろ数学教室が無事終わったこと。

教育委員会として「出版関係の賞を作っては」との意見を理事会に提出したこと。

入試センターの中間まとめについて、教育委員会の報告を参考に数学会が意見を提出したこと。

2. 議事

暫定的に昨年度から委員長を継続していた砂田利一氏から、委員長の交代が提案され、新委員長として岡部恒治氏を選出した。

学会におけるシンポジウムについて「指導要領と大学入試」をテーマとしたセミナーを開催する。(会員外の)高等学校の教員の方も参加できるようにする。詳細は下記を参照のこと。

「学力低下」の対策としての各県の教育委員会などが行う講習会へ派遣する講師のリストアップを行うことを提案しているが、各大学の数学教室にアンケートを出す。

森田康夫担当理事からの提案で、修士論文の発表についての教育委員会の提言(発表を上手に行うために注意すべき点を書いたもの)を『数学通信』等に載せて、数学者全体の発表能力の向上の第一歩とする(その提言は本誌に掲載されている)。

生涯教育について検討を行った。この件は継続して話し合うこととした。

委員交代の件(松山善男氏が杉田公生氏の後任となる)。最新の委員名簿は教育委員会のローカル・サイト(<http://www.sm.u-tokai.ac.jp/MSJec/index.html>)をご覧ください。

シンポジウムについて

「指導要領と大学入試」をテーマとしてパネルディスカッションを開催します。

時: 3月25日14:30~

所: 東京大学 駒場(数学会会場)

パネリスト 岡本和夫(東京大学), 佐藤和孝(東京大学付属中高), 長岡亮介(放送大学), 村田緯和雄(都立新宿高校)(敬称略50音順)

「修士論文の発表について」

森田康夫担当理事と真島秀行委員が中心となって表記の提言を練り上げました。前記のローカルサイトからも見ることができます。

(教育委員会委員長 岡部恒治記)